

2017年8月8日

各 位

会社名 株式会社マクロミル  
 代表者名 代表執行役グローバルCEO スコット・アーンスト  
 (コード番号: 3978 東証一部)  
 問合せ先 執行役グローバルCFO 城戸 輝昭  
 (TEL. 03-6716-0706)

## 個別業績の前期実績との差異に関するお知らせ

平成29年6月期の個別業績(日本基準)につきまして、前期実績値との間に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

### 1. 平成29年6月期通期個別業績と前期実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
平成28年6月期(A)	百万円 211	百万円 101	百万円 89	百万円 △7,317	円 銭 △193.27
平成29年6月期(B)	20,045	2,230	1,497	533	13.98
増減額 (B - A)	19,833	2,128	1,407	7,850	207.25
増減率 (%)	—	—	—	—	—

注) 本開示は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、本開示時点において、財務諸表に対する監査手続が実施中です。

### 2. 差異の理由

当社は、平成28年6月30日を効力発生日として、当社を存続会社、旧株式会社マクロミルを消滅会社とする吸収合併を行いました(そのため、平成28年6月期の業績は当社1日分のみとなっています)。当該吸収合併の経緯についての詳細は、平成29年2月8日付で提出した当社の有価証券届出書の第二部【企業情報】第1【企業の状況】における記載内容をご参照ください。

なお、以下参考までに12ヵ月累計ベースでの業績と、それに基づく差異の理由を記載しております。

(参考)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
平成28年6月期(A)	百万円 17,979	百万円 1,886	百万円 724	百万円 342	円 銭 9.05
平成29年6月期(B)	20,045	2,230	1,497	533	13.98
増減額 (B - A)	2,066	344	773	191	4.93
増減率 (%)	+11.4%	+18.2%	+106.7%	+55.8%	+54.4%

当社の売上高は、企業のデジタル・メディアへの広告出稿拡大等を追い風に、重点戦略商品であるデジタル・マーケティング関連商材の販売が、広告代理店及びサービス事業者に対して、非常に好調であったことに加え、近年日本企業の海外進出に伴う事業環境の変化から、グローバル・リサーチ商材の販売が、食料品メーカー、家電メーカーを中心に大きく伸長しました。一方で利益面では、継続的に実施している外注費の抑制や人件費抑制の施策がそれぞれ奏功し、年間を通じて営業利益を押し上げる形となりました。また、2016年3月、2017年3月に実施したリファイナンスによる金利引き下げにより、前年同期比で支払利息を中心とした金融費用が大きく減少し、経常利益及び当期利益の増加に寄与しました。

これらの結果、当連結会計年度の売上収益は20,045百万円（前年同期比11.4%増）、営業利益2,230百万円（同18.2%増）、経常利益773百万円（同106.7%増）、当期純利益は533百万円（同55.8%増）となりました。

以 上